

岐阜県御嵩町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（千円）	8,000	0	8,000	32%	森林整備及び町内公共建築物 等への木材利用等
譲与額（千円）	19,261	5,767	25,028		

■令和6年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
	基金積立	6,393	5,767	御嵩町森林環境整備基金 積立
	合計	6,393	5,767	

■今後の実施計画

①私有林整備事業にかかる危険木伐採等補助金制度の推進

宅地や道路に倒木の恐れがある危険木が増加しているため、令和7年度に「危険木伐採等補助金制度」を設立。

本制度により、森林所有者の管理意欲を高め、地域の安全確保を図る。



②森林整備にかかる備品等の整備

林地台帳管理のためのPC更新や、ウッドチップパー等の備品を整備し、効率的な森林整備の推進を図る。

③未整備森林の意向調査

未整備地域が多く、林務専属職員も不在のため、森林経営管理制度の意向調査が難航している。業務委託等を検討し、調査の計画的な実施を図る。

④森林環境整備基金への積立

災害対応や将来的な森林整備に備え、基金に積立する。